



# 図書館マ-キュリ-新聞

2019年3月14日

復刊第63号

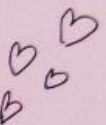
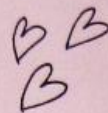
若松商業高等学校

# 3月

もうすぐ

春ですわね

春休みも!



# 卒業おめでとう

# 無事、進級できたかな??

春休み 特別貸出実施中  $\leftarrow$  3/1 ~ 3/20

☆ 冊数無制限 ☆ 返却日は 4/8



『小説は君のためにある』 藤谷裕

この本は実際に存在している小説を引用して著者が小説とは何か、小説を読むことは人生においてどのような役に立つのかを証している本だ。小説が好きならなら共感できる部分があると思う。好きな人は今までの小説のイメージが少しは変わるかもしれない。巻末には著者がおすすめする本を紹介している。本好きにもそうでない人にもぜひ読んでほしい一冊だ。

2年2組 図書委員

『ジョーカー・ゲーム』 柳広司

私のオススメする本は著者・柳広司の『ジョーカー・ゲーム』です。この本は、第二次世界大戦前の日本を舞台にした日本帝国陸軍のスパイたちが活躍する話になっています。ジャンルがミステリーということもあり、かなり本の内容が難しいと思いますが、読み始めるととても面白くすぐに1冊読み終えてしまうと思います。ぜひ、1度読んでみてください。

2年5組 図書委員

図書委員のおすすめ本

『夢を生きる』

羽生結弦

この本は、羽生結弦選手が今までの人生で経験してきたことや、アイススケートの練習や試合の思い出、そして将来の夢について話している。読んでみると、羽生選手がどのような人なのか、そしてアイススケートがどのように好きなのか、ということがよくわかる。また、羽生選手が練習や試合で頑張っている姿や、仲間やファンとの交流についても書かれている。読んでみると、羽生選手の気持ちや考えがわかると思う。ぜひ読んでほしい一冊だ。

1年1組 図書委員

『あなたが母親の手料理を食べられる回数』

あなたが母親の手料理を食べられる回数は、残り328回です。上野そら  
ある日突然見えるようになった不思議な数字。表題作の他に、「自分から電話をかける回数」や「あなたが読める本の数」など、全7篇のショートストーリーが収録されている。どれも日常のちょっとした瞬間を捉えた、色んな登場人物の姿が描かれている。ぜひ読んでほしい一冊だ。

1年4組 図書委員

